



## 子どもこぎんざし教室

クリスマスツリー・かがみもち・基本模様の3種類の中から1つ選んで作ります。

時 12月21日(土)、午前10時～正午 所 弘前文化センター(下白銀町)3階第1工作実習室

対 市内在住または通学している小学校3年生～中学生(親子参加も可) = 10人(先着順)

¥ 300円 持 こぎん針(貸し出し可)、筆記用具 申 12月14日(土)までに、電話またはEメール(住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・学校名・学年・電話番号・作りたい模様を明記)で。

問 中央公民館(☎ 33-6561、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、(火)・(祝)は休み)

## 冬休みおはなしクイズラリー

### どんなおしごとがすき?

閲覧室内にあるクイズを見つけて解答しよう!全問正解者には「おめでとうカード」をプレゼントします。おしごとコーナーでは、写真撮影を楽しむことができます♪

時 12月20日(金)～1月15日(水) 所 こども絵本の森(ヒロ口〈駅前町〉3階) 対 小学生以下

問 こども絵本の森(☎ 35-0155)

## プレイフルワークショップ

### あそびじゅつかん～子どもと大人と一緒に作品鑑賞～

弘前れんが倉庫美術館で開催中の展覧会「どうやってこの世界に生まれてきたの?」の関連プログラムとして、ワークショップを開催します。作品を見て思ったことや感じたことを表現してみましょう。

時 12月21日(土)、午前10時30分～正午 所 弘前れんが倉庫美術館 対 5歳～小学校3年生とその保護者(子どものみの参加は不可) = 5組 ¥無料(当日の展覧会の観覧券〈一般=1,500円、高校生以下=無料〉が必要) 申 専用フォーム、電話

問 弘前れんが倉庫美術館(☎ 32-8950)

## 赤ちゃんも!音楽ファンも!みんなのコンサート 1%

舞楽「陵王」など、雅楽の響きと、きらびやかな舞楽をお楽しみください。

時 12月22日(日)、午後2時～3時(開場は午後1時30分/入退場自由/ベビーカーのまま入場可)

所 ヒロ口(駅前町)4階市民文化交流館ホール(授乳室等あり) 対 100人(客席はマット席(120cm四方)と椅子席あり) ¥ 1,000円(18歳未満は無料)

申 専用フォーム、電話

問 アートワールドひろさき(朝山さん、☎ 39-3381、E artworld@hirosaki-u.ac.jp)



## 冬休みは公民館で勉強しよう!

冬休みの宿題や受験対策、読書、工作、絵画の制作などに取り組みませんか。弘前大学の学生が学習サポートや相談に応じ、学習以外のおしゃべりも楽しむことができます。

時 1月9日(木)～13日(月)祝の午後1時～4時 所 弘前文化センター(下白銀町)2階第6会議室

対 市内の小・中学生(友達同士や親子での参加も可)

問 中央公民館(☎ 33-6561、(火)・(祝)は休み)

## 作って学ぼう錯覚を!

時 1月11日(土)、午前9時30分～正午 所 弘前地区環境整備センタープラザ棟 内 ①1枚の紙で作る不思議な立体、②裏表に貼り合わせた絵を回転させて遊ぶカゴの中の鳥、③ハートの絵が動いて見えるドキドキハート 対 小学生 = 30人(先着順/保護者の同伴が必要)

申 12月1日(日)の午前9時以降に、電話またはEメール(教室名・氏名・年齢・住所・電話番号を明記)で。 ※2人まで応募可能

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井、☎ 36-3388、E plaza-ebarahirosaki@ebara.com、午前9時～午後4時、(月)・(祝)の場合は翌日)は休み

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井、☎ 36-3388、E plaza-ebarahirosaki@ebara.com、午前9時～午後4時、(月)・(祝)の場合は翌日)は休み

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井、☎ 36-3388、E plaza-ebarahirosaki@ebara.com、午前9時～午後4時、(月)・(祝)の場合は翌日)は休み

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井、☎ 36-3388、E plaza-ebarahirosaki@ebara.com、午前9時～午後4時、(月)・(祝)の場合は翌日)は休み

## にほんごでたのしもう! (交流型日本語教室)

### 「髪を切りに行く」上手に話すことができますか?

日本語を勉強しながら、文化交流をしてみませんか。松ぼっくりのクリスマスツリーも作ります。外国人と交流したい日本人も参加できます。

時 12月15日(日)、午前10時～正午 所 弘前文化センター(下白銀町)3階第1工作室

対 県内在住の16歳以上の人(国籍は問いません)

申 専用フォーム

問 (公社)青森県観光国際交流機構(☎ 017-735-2221)

## 日本と台湾の自然共生の道

時 12月15日(日)、午前10時～正午 所 ヒロ口(駅前町)3階多世代交流室2 内 ①「自然

と共存する河川管理:台湾における川づくりの実践」、②「八田與一に学ぶ:日本人技術者が築いた台湾の水利事業とその遺産」、③「台湾洋上風力発電の挑戦と未来:持続可能なエネルギーへの道」、④「青森県の川づくり:アユがのぼれる川の再生」、⑤「ジオツーリズムで楽しむ地すべりと大地のドラマ:自然の力を学ぶ旅へー」 対 30人(先着順)

問 弘前大学農学生命科学部(矢田谷さん、☎ 39-3843)

## 大学コンソーシアム学都ひろさき 5大学合同シンポジウム

### 今後の地震防災

時 12月22日(日)、午後1時30分～3時30分 所 土手町コミュニティパーク(アップルストリームによるオンライン配信も実施(通信料は自己負担)) 内 講演、パネルディスカッション

対 会場 = 100人(先着順) / オンライン = 無制限

申 12月16日(月)までに、電話または専用フォームで。

問 大学コンソーシアム学都ひろさき(☎ 39-3160、E conso@hirosaki-u.ac.jp)

## 農福学連携セミナー

時 1月10日(金)、午後1時30分～3時30分 所 岩木文化センターあそべる(賀田1丁目) 内 ①弘前市における農福学連携の成果発表、農福連携の事例紹介、②農福学連携ディスカッション

対 農業者や福祉関係者、学校関係者など = 100人(先着順) 申 1月8日(水)までに、電話かファクスまたはEメールで。

問 農政課(☎ 40-7102、F 32-3432、E nousei@city.hirosaki.lg.jp)

## 市民ボランティアによるパソコン講座

### エクセル2019入門講座

時 1月14日・21日・28日(いずれも(火))の午前10時～午後3時(3日間で1セットの講座) 所 総合学習センター(末広4丁目)

内 表計算ソフト(エクセル2019)を使用した基本的な操作技術の習得

※エクセル2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合があります。

対 パソコンの基本操作ができる市民 = 30人(先着順)

持 筆記用具、USBメモリ、昼食 申 12月22日(日)以降に、窓口か電話で。

問 学習情報館(総合学習センター内、☎ 26-4800、午前8時30分～午後5時)

時とき 所ところ 内内容 対対象・定員 ¥料金 持持ち物 申申し込み 問問い合わせ・申込先 Fファクス Eメール



令和5年度弘前子ども美術展の入選作品の中から選出した8点を全8回で紹介します。子どもたちの作品に込めた夢、楽しい思い出、豊かな感性をご覧ください。 問い合わせ先 学校指導課(☎ 82-1644)

## Challenge ~踏み出そう夢への一歩~ 五十嵐 一葉さん (第三中学校3年)



この作品の見どころは、細かな格子模様です。この作品は、ロータリーエンジンをモチーフにしていて、新しいエンジンを開発するという点で、Challengeを表しました。

## 弘前文化センター プラネタリウム

¥ 一般 = 250円 / 小・中学生、高校生 = 120円

土曜日の午前10時30分は、どなたでも無料の「わくわく☆こどもプラネ」を投影!

投影スケジュールやプログラムなどの詳しい内容は市ホームページに掲載しています。

問 中央公民館(☎ 33-6561、(火)は休み)

## 12月 図書館 休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

弘前図書館(下白銀町) ☎ 32-3794  
 岩木図書館(賀田1丁目) ☎ 82-1651  
 こども絵本の森(駅前町、ヒロ口3階) ☎ 35-0155  
 ※12月31日(火)の開館時間は午後3時まで。  
 相馬ライブラリー(五所字野沢、相馬やすらぎ館内) ☎ 84-2316